

2023 年度第 3 回薬事委員会記録

日 時：2023 年 12 月 7 日(木) 16 時 00 分

場 所：手術棟 会議室 3

出席者：鈴木、白上、金森、加藤(丈)、吉倉、加藤(貴)、早崎、柴田、周、田辺、武内、安藤、
中村、吉田、馬場、松本、塚田、中野、岡田、安田、小森、飯原、丹羽

委任状提出：浅野、小川、加藤(博)、矢部、清水、二村、早野

欠席者：奥村、江頭、澤田、加藤(大)、大井、堀、渡邊、長瀬、三輪、堀川、久野、酒々井、
坪井

記録の承認

2023 年 9 月 14 日開催の薬事委員会の記録が承認された。

議 題

1. 医薬品の採用品目数について

現在の採用品目数と本会終了後の採用品目数について確認した。

2. 医薬品の採用について

1 品目（オゼンピック皮下注 2mg）の採用を承認した。

3. 医薬品の継続試用について

6 品目（マイトマイシン眼科外用液用 2mg、メトジェクト皮下注 7.5mg シリンジ 0.15mL、
ベオビュ硝子体内注射用キット 120mg/mL、ジーラスタ皮下注 3.6mg ボディーポッド、アイ
モビーグ皮下注 70mg ペン、イソビスト注 240）の継続試用を承認した。

4. 緊急購入からの採用医薬品について

1 品目（ロイコン錠 10mg）について報告し、緊急購入医薬品からの採用の承認可否の投票
を実施した結果、承認された。

5. 医薬品の剤型変更について

1 品目（ミネプロ OD 錠 2.5mg）について報告し、採用変更の承認可否の投票を実施した結
果に基づき、承認した。

6. 医薬品の採用中止について

3 品目（セファランチン錠 1mg、ピラマイド原末、ボルタレン SR カプセル 37.5mg）の採用
中止を承認した。

中止品目については感染制御室と協議を行った。

7. 薬事委員会 WG での決定事項

① 院外医薬品の採用について

5 品目（コレチメント錠 9mg、ダフクリア錠 200mg、ストレンジック皮下注 28mg/0.7mL・
同 80mg/0.8mL、ベピオローション 2.5%）の院外採用を報告した。

② 院外医薬品の剤型変更について

1 品目（ミネプロ OD 錠 1.25mg）について報告し、剤型変更の承認可否の投票を実施し
た結果に基づき、承認した。

③ 院外医薬品の採用中止について

3 品目（ベピオゲル 2.5%、リンデロン散 0.1%、リンデロン錠 0.5mg）の院外採用中止を
報告した。

④ 院内医薬品の緊急購入登録について

18 品目（アトガム点滴静注液 250mg、エプキンリ皮下注 4mg・同 48mg、カブリビ注射
用 10mg、コレチメント錠 9mg、シアノコバラミン注射液 1000 μ g「トーワ」、ジセレカ
錠 100mg、マスーレッド錠 25mg・同 75mg、ケレンディア錠 10mg、マンジャロ皮下注

7.5mg アテオス、ユプリズナ点滴静注 100mg、ストレンジック皮下注 28mg/0.7mL・同 80mg/0.8mL、ベージニオ錠 100mg、エネフリード輸液、コラテジェン筋注用 4mg、ツムラ半夏白朮天麻湯エキス顆粒) の緊急購入の登録を報告した。

⑤ 院外医薬品の緊急購入登録について

6 品目 (パラミゼンカプセル 300mg、ベリナート皮下注用 2000、リットフーロカプセル 50mg、オークル錠 100mg、トレシーバ注ペンフィル、バイシリン G 顆粒 40 万単位) の緊急購入の登録を報告した。

8. 医薬品の販売中止について

14 品目 (アプレース錠 100mg、アレジオンドライシロップ 1%、オゼンピック皮下注 0.25mgSD・同 0.5mg・同 1.0mg、デジレル錠 25・同 50、テトカイン注用 20mg「杏林」、ノボラピッド注イノレット、フェルデン軟膏 0.5%、マイコスポール外用液 1%、ラシックス錠 10mg、ラミシール外用スプレー1%、レベミル注イノレット) の販売中止を報告した。

9. 医薬品の販売中止に伴う製剤変更について

7 品目 (アセトキープ 3G 注、シプロフロキサシン点滴静注 400mg/200mL「明治」、ソリューゲン F 注、メサラジン腸溶錠 400mg「VTRS」、注射用パニマイシン 100mg、フェルビナクパップ 70mg「NP」、ポビドンヨード外用液 10%「VTRS」) の販売中止に伴う製剤変更を報告した。

10. 医薬品の販売中止に伴う採用変更について

1 品目 (フレスミン S 注射液 1000 μ g) の販売中止に伴う採用変更を報告した。

11. 医薬品の供給停止に伴う製剤変更について

1 品目 (カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム錠 30mg「日医工」) の供給停止に伴う採用変更を報告した。

12. フォーミュラリーの運用について

緩下剤について、酸化マグネシウム錠 330mg「ヨシダ」・同 500mg を推奨薬とした院内ルールおよびフローチャートを提案した。当フォーミュラリーについては1内科と協議をし、適正使用の観点から作成されたことを説明し、承認された。

13. 薬剤師による処方代行オーダープロトコル運用について

プロトコルに基づく薬物治療管理 (PBPM) について、「注射用抗がん薬における無菌指示オーダと 5%以内の用量調節によるバイアル数の最適化」、「退院処方と外来処方の必要時一包化指示」のプロトコルの改訂、「適切な採用規格薬剤への変更」、「緊急対応後の事後処方の入力」の新規運用について提案し、承認された。

14. 医薬品の安全使用のための業務手順書の改訂について

令和5年度立入検査の評価に基づき、業務手順書の改訂を行うことを報告した。

15. 薬剤部業務マニュアルの改訂について

新電子カルテシステムへの移行に伴い、薬剤部業務マニュアルの改訂を行うことを報告した。

16. 薬局(V・drug)からの情報提供について

V・drug 岐阜大学病院前薬局より地域連携薬局、専門医療機関連携薬局の認定のため、医療機関に対して情報提供が行われることを報告した。

次回薬事委員会の開催日時は、2024年3月7日(木)とした。